光潮会報

平成２１年８月　第６２号

山口県立光高等学校

光潮同窓会

もくじ

張りを体して「いま」を生きる……加藤正暢　3
輝く母校……唐松良生　4

支部だより
関東支部から……藤井政道　5
関西支部から……田村周治　7
同窓会懇親会実行委員長から……加藤正道　8

母校だより
部活動の紹介……9
大学・短大等の合格者数（過去六年）……10
就職状況……14
卒業生の活躍……15
光高校歌・室女校歌みたらい学園歌・光中校歌……16

編集後記……17

平成二十一年度 光潮同窓会総会案内

日時　平成二十一年八月十六日(日)
十一時～

場所　ホテル松原屋
光市虹ヶ浜三丁目九―十六
（電話〇八三三―七一―〇〇四七）

次第
11時～11時30分　総会
11時45分～14時　懇親会

会費　三千円

本年の当番幹事は、卒業年次の末尾の数字が、昭和は四と九、平成は一と六の卒業生の皆さんです。
当番幹事の学年は、この機会に合わせて、同期会を是非開催してください。

表紙の作者

三好勅子さん
（昭和62年卒）
光市室積六丁目

張りを体して「いま」を生きる

会長　加藤　正暢（昭和30年卒）

私は思う。人の行動を制するのはその人の全体観であると。物事の全体をどう捉え、どう意味づけしているか、これが問題。特に先の見えぬ状況の中で不安に直面した時だ。

不安除去に一人で考えるのは最悪、不安は孤立感に発する思いだから。一切の自己評価をやめ、同僚と利害を超えて関わる。安心感は「他者」との関わりから生まれる。

迷いは当然ある。でも全部丸めて「いま」の自分は「そうだ」と肯定の答えを出す。これが自分と世界を受け入れる始まりである。

私は「いま」を生きる。家族のため、明日のため、それもある。でもやっぱり「いま」を生きる。自分の方から「いま」を選ぶ。「いま」を選んでしまえば「いま」を生きられる。

同期生とは「いま」を生きる与力、価値判断を超えた親密なる「他者」。同窓会とは同期生の縦組織。「光高」なる同一の一回性の青春に自己回帰しつつ、「いま」を生きる他者の弱き紐帯。

だから、来る者は拒まず、去るものは追わず、シコシコとやっていくしかない。

光高同窓生の諸君、声掛け合い、同期会とダブルで総会に参加してほしい。生活に不可欠なアクセントの一つだと信じるからだ。

幹事年の諸君には多大なご心配を戴いた。改めて衷心よりお礼申し上げる。

輝く母校

校長　唐松　良生

光潮同窓会々員の皆様方には、平素から本校教育活動に多大なる御支援、御協力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、この三月には、全日制一五五名、定時制七名、合計一六二名の卒業生を送り出しました。本校を巣立っていくと言うことは、光潮同窓会の一員であり、これから諸先輩方には、いろいろな面でお世話になることと存じます。よろしく御指導をお願いいたします。それでは、母校の近況を御報告させていただきます。

まず、卒業生の進路状況であります。全日制では、国公立大学に二六名が合格し、前年度に比べ倍増いたしました。また、私立大学においても、関東の早稲田大学、明治大学、中央大学、青山学院大学等の難関校に合格し、関西では、関・関・同・立にも多数合格いたしました。さらに、定時制では、島根県立大学・総合政策学部に合格するという快挙がありました。平成十四年度から広域学区となり、進学実績では、同窓生の皆様にご心配をおかけしましたが、卒業生の頑張りと教職員の根気強い指導により、成果を上げることができました。本年度もこの流れを変えぬよう、生徒一人ひとりの進路実現に向けて取り組んで参ります。

次に、四月八日には、全日制一五九名、定時制九名、合計一六八名の新入生を迎え、全日制四七四名、定時制二七名で本年度はスタートいたしました。高校生は人生において、最も多感な時期であります。それゆえ、多少の衝突はありますが、日々落ち着いて勉学や部活動に励んでおります。部活動では、硬式野球部が会長旗争奪高校野球大会で十年ぶりにベスト4に進出し、夏の大会に向けて大きな弾みがつきました。部員四九名は、川上部長・宮秋監督のもと、県大会突破を目指して、連日の猛練習に励んでおります。同窓生の皆様には、毎年募金活動で御負担をおかけしますが、何卒御協力をお願いいたします。他の運動部も五月末の県総体では、上位入賞は果たせずとも、三年生を中心に不断の練習の成果を発揮し、一・二回戦を勝ち抜いてくれました。その中で、弓道部、陸上競技部、ヨット部が中国大会に出場し、陸上競技部女子一名、ヨット部男子二艇、女子一艇が上位入賞を果たし、インターハイ出場を獲得しました。なお、個人参加ではありますが、新体操女子一名も県総体で一位となり、インターハイに出場します。定時制の生徒も大活躍しております。六月に行われた県大会では、バスケットボール部男子が二年ぶりに優勝、卓球部女子は団体・個人ともに優勝し、八月東京で行われる全国大会に出場します。

このように、卒業生、在校生とも、校風である文武両道の精神をしっかりと受け継ぎ、学校も輝いて来ております。4年前、本校では全国的なニュースとなる出来事がありましたが、保護者の方々、生徒、そして教職員の地道な努力により、徐々に信頼を取り戻していると思っています。今後とも、日々の教育活動を通して、社会を力強く生き抜くたくましい心身を備えた生徒を育てて参る所存です。光潮同窓生の皆様方におかれましても、母校の発展のため御指導、御鞭撻をよろしくお願いいたします。

最後に、光潮同窓会の益々の御発展と会員の皆様方の御多幸を心から祈念してご挨拶といたします。

支部だより

関東支部から

関東支部事務局長　藤井　政道（昭和47年卒）

中原靖生会長

皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

新会長に就任頂いて早や半年、関東支部の近況報告をさせて頂きます。

4月16日（木）には本年度総会に向けての運営方針を決定すべく、第1回三役会（会長・副会長3名・事務局）を開催し、5月に発行する支部機関紙「うしお」32号の編集会議も来戸編集長（S47年卒）同席の上、合わせて協議を致しました。又、5月16日（土）には、四谷「主婦会館プラザエフ」会議室において、本年度第1回常任幹事会を開催し（出席14名）、三役会での決定事項について承認頂きました。以下に今後の関東支部の日程と新役員体制を掲載させて頂きます。

平成21年度　関東支部の日程

○9月12日（土）12時～
　学年幹事総会
「主婦会館プラザエフ」

○10月24日（土）3時～
　関東支部総会
「主婦会館プラザエフ」

○11月　18時30分～
　第2回常任幹事会
「主婦会館プラザエフ」

平成21年度【関東支部役員名簿】

◎特別顧問
宗内　徳行
松岡満寿男
西崎　好一（S26）

◎顧　問
重岡　健司（S27）
松岡　純雅（S27）
近藤　克彦（S32）

◎会　長
中原　靖生（S34）

◎副会長
山本　義博（S37）
古地　昭彦（S40）
松尾　清（S46）

◎監　査
高山　信夫（S55）

◎常任幹事
石川　幸恵（S29）
吉規　忠雄（S32）
古閑　宣仁（S42）
森光　克己（S43）
大国　邦子（S44）
大串　正春（S45）
来戸由起子（S47）

［事務局長］
藤井　政道（S47）

［事務局次長］
筒井　俊弘（S53）
中村　文彦（S55）
吉村　忠（S60）

関東支部同好会活動報告

第2回ゴルフ同好会 7年ぶりに開催！

去る4月3日金曜日、都内の桜が満開となった絶好のゴルフ日和に、中原新会長以下6名の同好の士が埼玉県の高麗川カントリークラブに集結し、平成14年6月以来になる第2回ゴルフ同好会を開催いたしました。山桜が5分咲きでやや寂しくも、早くて難しいグリーンに果敢に挑み、熱い戦いを繰り広げました。参加者、スコアは左記の通りです。

中原靖生（S34、47／49）
古地昭彦（S40、52／49）
小熊俊次（S42、48／43）
古閑宣仁（S42、47／46）
藤井政道（S47、42／41）
高山信夫（S55、52／41）

（括弧内は卒年、スコア）

次回は11月に開催することを約し、散会いたしました。

（記　S47年卒　藤井）

左から古閑、中原、小熊、古地、藤井、高山の諸氏

＊関東支部事務局ご案内＊

〒164－0012
東京都中野区本町6丁目35番14号　アダチビル6階
アポロ環境衛生㈱内
事務局長　藤井政道（S 47）

ＴＥＬ０３（５３４０）３０５５
ＦＡＸ０３（５３４０）３０８８
Eメール　info-b@apollokankyou.co.jp

支部だより

関西支部から

関西支部事務局長　田村　周治（昭和41年卒）

関西支部では、隔年に総会を開催しております。

昨年、平成20年11月に総会を開催いたしましたので、今年の総会はありません。

数年前に、光潮同窓会関西支部のホームページを立ち上げました。（管理は事務局・田村が行っております）

以下のサイトです。

http://koutyoukansai.hp.infoseek.co.jp/

現在、関西支部の機関紙である「きずな」の発刊が紙ベースでは難しくなっており、頂いた原稿を直接ＨＰに載せたいと考えております。

また、総会開催時には関西在住の卒業生の方々にご案内を郵送させて頂いておりますが、転勤等の理由で相当な割合で返却されて参ります。

ご案内を出す関西在住の光高校卒業生の連絡先の把握に苦慮しております。個人情報保護の問題も絡み難しいのですが、メールでご連絡先などお教え頂ければ幸いです。

メールアドレスは

tamura@heart.email.ne.jp

以上、よろしくお願い致します。

＊関西支部事務局ご案内＊

〒530－0041
大阪市北区天神橋３丁目２番13号大阪謄写館ビル704
有限会社タムラ不動産鑑定内

ＴＥＬ　０６（６８８１）０９００
アドレス　http://koutyoukansai.hp.infoseek.co.jp/
Ｅメール　tamura@heart.email.ne.jp

同窓会実行委員長からのメッセージ

平成21年度同窓会懇親会実行委員長　加藤　正道（昭和59年卒）

頭の中はほとんどテニスの事を考えていた授業・・・ほんのちょっと目立ちたくていろんな加工をした制服・・・ちょっとした先生の言動に自分のプライドを傷つけられたかのごとく怒った出来事・・・学校下のパン屋のお婆ちゃんに迷惑をかけたこと・・・何か分からんけど世の中がくだらないと斜に構えていた時期・・・わけもわからず自分の将来が急に不安になる瞬間・・・。

今から考えれば、もう一度戻りたいような・・・いや絶対戻りたくないような・・・不思議な時間だったような気がします。けれどもこんな青春のひとコマひとコマが間違いなく今の私を形作ってきたのです。今も昔も、青春の真ん中で悩み、喜び、反抗してみたりするそれぞれの時間がそこにあったのです。

本年度は、「永遠の今」をテーマに、来る八月十六日にホテル松原屋に於いて開催を予定しております。年代は違えども同じ窓辺に立って自分の未来を想起したもの同士が集い、旧交を温め当時を偲び、何か自分のエネルギーになるものを持ち帰る・・・また、同じ地で青春時代を過ごしたもの同士が、緩やかな連帯の和を感じることができる・・・そんな素敵な会を目指してまいります。

熱かった・・・ひねくれていた・・・不安だった・・・かつての自分に思いを寄せに・・・ちょっとのぞいてみてください。

光高校歌

一、希望の光燦として
今ぞ明け行く新日本
周防の灘のあら潮に
鍛え磨かん身と心
輝け光あげよその名
吾が学び舎に栄えあれ

二、高き理想の峰に咲く
真理求めん朝な夕
蛍雪窓に文を読み
千古に不磨の想を練る
輝け光あげよその名
吾が学び舎に栄えあれ

三、広く文化の枠をとり
まもる正義の自由人
四海の友と手をとりて
ゆるがぬ平和打ち立てん
輝け光あげよその名
吾が学び舎に栄えあれ

室女校歌
みたらい学園歌

一、みそらにゆるく波うちて
朝日に映ゆる峰つづき
峨嵋の山松　えましくも
しめすはときはのいろにして
誓いてつよかれ　新らし使命
ああ　室積　室積
楽しき　まなびや

二、真昼日高く輝きて
島山遠き　周防灘
船路遥けく　渡るにも
力は「まこと」の舵にして
希望もゆたけく　放てよ眼
ああ　室積　室積
楽しき　まなびや

三、虹の松原　象鼻岬
鼓が浦に　みたらいに
くだけささやき　湛ふれど
にごらぬ　夕べの潮にして
競えど　睦みてほこれよきよさ
ああ　室積　室積
楽しき　まなびや

光中校歌

横尾　石夫　氏作

一、御稜威四海に燦として
今ぞ明けゆく大東亜
周防の灘のあら潮に
雄心きそふ健児吾れ
かゞやけ光挙げよその名
吾が学び舎はこゝに成りぬ

二、大みをしへをかしこみて
御旨に副はむ朝な夕
蛍雪窓に文をよみ
練武不磨の剣をとぐ
かゞやけ光挙げよその名
吾が学び舎はこゝに成りぬ

三、雲畑萬里すめらぎの
御旗は進む時ぞ今
いさをし薫る父祖の血に
吾れも恥なき神州舁
かゞやけ光挙げよその名
吾が学び舎はこゝに成りぬ

編集後記

今回から、光高等学校同窓会の「光潮会報」は、年一回、八月に開催の総会時に発行します。

同窓会広報部においては、会報の改善、内容の充実を図るため、毎月一回、広報委員会を開催し、熱心な論議と編集作業を行っています。

同窓会支部組織である関東支部と関西支部から、今回は、事務局長の投稿をいただきました。

今回からは、在校生の状況を伝えるため全日制・定時制の部活動の各部紹介を行うことにしました。また、進学先・就職の状況を伝えるため、進学については、過去六年間の状況をお示しすることにしました。じっくりとご覧ください。

会報発行に当たっては、校務多用の中、同窓会事務局（広報担当）の岡部彰彦先生（昭和60年卒）には、広報委員会の開催から原稿依頼、出稿など、広報委員会の取りまとめとして、力を発揮していただきました。心から感謝しています。

最後になりましたが、会員の皆さん、学校教職員並びに在校生の皆さんのご活躍とご健勝を願って、編集後記といたします。

（同窓会広報部長　昭和42年卒、守田　義昭）

発行所　山口県立光高等学校光潮同窓会
山口県光市光井６－１０－１
TEL　0833-72-0340（光高等学校）

印刷所　中村印刷株式会社